

<平成 29 年 1 月 26 日発表>

人にやさしい施設へと生まれ変わり、街のにぎわいを創出 大橋エリアの価値向上について

～商業施設「大橋西鉄名店街」のリニューアル、屋内バス待合所の設置などを実施～

- 西日本鉄道(株)では、福岡市南部エリアの交通拠点である大橋駅施設において、当社が運営する商業施設「大橋西鉄名店街」のリニューアルおよび屋内バス待合所を設置いたします。
- 大橋駅は、周辺に学校や行政機関、病院などが揃い、都心部へのアクセスにも優れていることから西鉄天神大牟田線の中でも西鉄福岡(天神)駅、薬院駅に続き3番目に乗降人員の多い駅です。また、バス事業においても都心部における運行効率の向上とお客さまにとってわかりやすい運行を目指して「西鉄大橋駅」を起終点とした乗継ぎ施策を実施し、多くのお客さまにご利用いただいております。
- 今回の大橋駅施設の価値向上へ向けた取り組みでは、お客さまの更なる利便性の向上を目的として①商業施設「大橋西鉄名店街」のリニューアル②「西鉄大橋駅」屋内バス待合所の設置を予定しております。
- 開業から38年で初となる「大橋西鉄名店街」の大規模リニューアルでは、「Railway Oasis:レールウェイオアシス」をコンセプトに、エレベーターやトイレを改修し、バリアフリー機能を高めるほか、休憩スペースの整備や日常使いの店舗を拡充するなど、お客さまにとってやさしく便利な街の「オアシス」となる施設を目指します。当リニューアルの詳細およびセール等のイベントにつきましては、決定次第お知らせいたします。
- また、バスをご利用いただくお客さまに天候に関わらず快適にお待ちいただくことができるよう屋内バス待合所を設置いたします。
- 平成 29 年 8 月には、西鉄天神大牟田線の大橋駅を新たに特急停車駅とすることで、更なる街のにぎわい創出を目指します。新しい大橋駅の誕生に是非ご期待ください。



(大橋駅施設外観イメージ)

■大橋駅施設の整備について

- 【実施内容】 1. 商業施設「大橋西鉄名店街」のリニューアル
2. 屋内バス待合所の設置

1. 商業施設「大橋西鉄名店街」のリニューアルについて

【リニューアル期間】 平成 29 年 7 月～平成 31 年春（グランドオープン予定）
※フロアを区切って工事を実施するため、営業は継続して行います。

【コンセプト】 「Railway Oasis:レールウェイオアシス」
駅なかでの語らいや休憩、お買い物など、街の「オアシス」となる施設を目指し、お客さまにとってよりやさしく、便利で快適な居心地の良い空間を創出いたします。

【リニューアル概要】 1. 施設環境の改修

◆フロアおよび休憩スペースの整備

フロア全体を木目調にリニューアルし、点在している休憩スペースを地下 1 階に集約いたします。



(フロアイメージ)



◆エレベーターの改修

既存の荷物運搬用エレベーター2 基をお客さまにもご利用いただけるよう面積を大きく改修し、大橋駅既存のエレベーター2 基を施設地下階まで延伸することにより、バリアフリー機能を強化いたします。

◆トイレの改修

多目的トイレを新設、女性用トイレを増設し、1 ブースあたりの面積を拡大する他、既存の全てのトイレを洋式トイレへと改修いたします。
※これに伴いトイレの場所を変更いたします。

2. 日常使いの店舗の拡充

毎日のお買いものをより便利にするために、現 40 店舗中半数以上を新規店舗に入れ替え、業種および階層の再編成を実施いたします。

- ① 利用率の高い既存のにしてつストアやドラッグストア・百元ショップの面積・品揃えの拡大
- ② 生活雑貨や食物販テナントの新規導入
- ③ 本屋、文具、ベーカリー、カフェ、ファストフード、サービスなど幅広い年齢層にご利用いただける店舗の拡充

【投資額】 約 33 億円

2. 屋内バス待合所の設置について

【実施概要】 屋内バス待合所を設置し、内部には 20 名程度のお客さまが座れるベンチおよび新たにバスナビやニモカチャージ機等を設置いたします。

【設置場所】 駅東側バスロータリー

【利用開始時期】 平成 30 年度（予定）



（外観イメージ）



（バスナビイメージ）

（参考）大橋駅施設の概要

【所在地】 福岡県福岡市南区大橋 1-5-1

【一日平均乗降人員】（電車） 35,355 人（平成 27 年度）
（バス） 16,710 人（平成 27 年度）

◆大橋西鉄名店街概要

【開業日】 昭和 53 年 3 月 3 日

【店舗数】 40 店舗